

遺跡学研究

日本遺跡学会誌 第9号
2012

特集 1

発掘庭園－空間と技術－

特集 2

災害／文化遺産／地域

研究ノート

山中 鹿次

「関西における歴史遺産

—博物館による地域活性化とその影響—」

日本遺跡学会

ISSN 1349-4031

目 次

グラビア

- 平成23年度日本遺跡学会大会（福井、平成23年11月26日・27日）
文化財庭園保存技術者協議会の活動
ヴィラ・アドリアーナ
インド石窟寺院を訪れて

- 日本遺跡学会事務局 i
吉村 龍二 ii
小野 健吉 iii
石井 則孝 iv

特集1 発掘庭園 - 空間と技術 -

(趣旨)

□特別講演

日本庭園の可能性

青木 達司 1

□講 演

一乘谷朝倉氏遺跡庭園と養浩館（旧御泉水屋敷）庭園

藤原 武二 9

文化財庭園保存技術者協議会の活動について

片石 高幸 17

(討論記録1) 庭園の発掘調査と文化財庭園保存技術

コーディネーター

亀山 章 21

□事例報告

平泉の庭園

及川 司 34

樺崎寺跡庭園

板橋 稔 40

江馬氏下館跡庭園の発掘調査成果について

三好 清超 44

史跡大内氏館跡の庭園について

増野 晋次 51

醍醐寺三宝院庭園保存修理事業について

吉村 龍二 59

(討論記録2) 発掘庭園-空間と技術-

コーディネーター

小野 健吉 67

(補論) 発掘庭園の保存・整備・活用

小野 健吉 90

特集2 災害／文化遺産／地域

(趣旨)

古地図と災害

増渕 徹 95

災害と地域-文化遺産の力

金田 章裕 96

地盤変状による文化遺産の被災

柳林 修 108

自然災害と歴史資料-阪神・淡路大震災後の保全・活用事業の進展-

三村 衛 114

東日本大震災における埋蔵文化財の対応

坂江 渉 120

文化財ドクター派遣事業について

近江 俊秀 128

名勝としての高田松原の価値について

田中 穎彦 132

海と生きる～気仙沼市の文化財と地域の復興～

栗野 隆 136

東日本大震災と福島県の文化財保護

幡野 寛治 148

小田原城における地震の被害と痕跡

荒木 隆 156

東日本大震災の四万十川への影響と対応

山口 剛志 166

東日本大震災復興支援-太宰府市の場合-

川村 慎也 172

災害の証人としての旧相模川橋脚

中島恒次郎 176

台風12号による文化財被害への和歌山県文化遺産課の対応について

大村 浩司 182

河後森城跡における災害復旧の一例

黒石 哲夫 190

特別史跡大野城跡における災害復旧事業

高山 剛 196

阪神・淡路大震災からの復旧-建造物を中心に-

入佐友一郎 198

村上 裕道 206

研究ノート

関西における歴史遺産－博物館による地域活性化とその影響－

山中 鹿次 219

遺跡の現場から

鷺ノ木遺跡の保存を実現したトンネル工法	長沼 孝・高橋 毅 226
『纏向学』の確立に向けて－桜井市纏向学研究センターが目指すもの－	木場 佳子 230
高松城跡天守台石垣の解体修理と調査	大嶋 和則 234
三田尻御茶屋とその庭園－整備と活用の展望－	羽鳥 幸一 238
常德寺庭園の現状と課題	中野 萌 242
名勝旧池田氏庭園の保存と整備活用 －国指定を契機によりがえった地域の誇りと希望－	熊谷 直栄 246

学界・行政情報

文化遺産国際協力コンソーシアムの活動	原本 知実 250
「ランドスケープ遺産インベントリーブクリ」の目指すところ	小野 良平 254
50周年を迎えた文化財指定庭園保護協議会	樋渡 達也 258
平成23年度の史跡等の整備について	内田 和伸・鶴巻 秀樹 262

研究余録

桑名の諸戸徳成邸	平澤 毅 94
世界遺産「フィリピン・コルディリエーラの棚田群」と持続可能な生活	菊地 淑人 218
奄美・赤木名城と源平伝説・ケンムン伝説	石村 智 225
入会のご案内／日本遺跡学会会則／大会等開催実績 266
投稿規定 270
既刊号の有料頒布について 272
広告 281
編集後記 290